

福西会病院 広報誌

ふれあい

FUREAI

Fukuseikai Hospital
Public relations magazine

Vol.61

ご自由
にお持ち
帰り
ください



特集

～ROSA Recon ロボットシステムの導入について～

home page



～ROSA Reconロボットシステムの導入について～

当院は、人工膝関節置換術、人工股関節置換術に対応した
最新の人工関節手術支援ロボット「ROSA Reconロボットシステム
(ROSA Knee・ROSA Hip)」を導入しました。

(※ROSA Knee導入は福岡市で2例目、ROSA Hip導入は1例目)

【ROSAとは】

ROSAは、RObotic Surgical Assistantの略で人工関節置換術にて執刀医のサポートを行う手術支援ロボットになります。

六軸多関節ロボットアームと光学カメラユニットに分かれており、患者さんの膝(股関節)の位置を正確に把握し、人工関節を置換するための骨切り量を0.5mm単位、角度を0.5°単位で設定することができます。

【ロボットを用いた手術のメリット】

0.5mm単位、0.5°単位の微調整が可能であることから、より精度の高いインプラント設置が期待できます。従来は執刀医が感覚的に行っていたことが数値化できるため、熟練度の差にかかわらず良好な結果が期待できます。また、手術前の計画だけでなく、手術中にリアルタイムでの計画変更も可能なため、患者さん個々に対して柔軟に対応できるシステムになります。

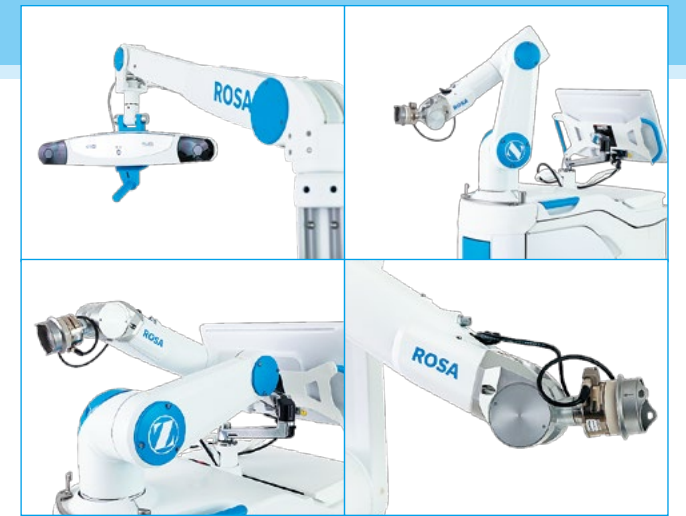
ロボットが自動で骨を切るわけではなく、術者の指示に従い正確な手術をアシストするため、術者も従来と近い感覚で手術を行うことができます。

【人工関節置換術とは】

人工関節置換術とは、変形性関節症や関節リウマチなどの疾患により悪くなった関節の表面を取り除いて、人工関節に置き換える手術です。人工関節は、主に金属やセラミック、ポリエチレンなどでできており、関節の痛みの原因となっている部分を取り除くため、他の治療法と比べると「痛みを取る」効果が大きいのが特徴です。

【保険適用について】

ROSA Knee・ROSA Hipを使用した手術は保険適用です。



【手術支援ロボットの役割】

「変形性膝関節症」、「変形性股関節症」の治療法の中で、変形した関節を人工関節に全て置き換える「人工関節全置換術」は、骨を削る量や人工関節をどのように設置するかにおいて、執刀医の経験・技術や感覚が担うところが大きいと言われています。この人間の感覚によって行われている重要な部分を、術中に評価計測を補助し、執刀医の骨切りや人工関節の設置位置をガイドすることで、より正確で精度の高い安定した手術を可能にするのが手術支援ロボットの役割です。「ロボットが自動的に動いて手術を行うの?」と思われるかもしれませんが、あくまで医師の執刀を補助する道具という位置づけとなります。

【患者さんにとってのメリット】

手術支援ロボットの活用によって、手術の精度が担保されることは、術後の患者さんの満足度の向上および人工関節の長期耐用性が期待されます。更には、あらかじめ決められた通りに微小なズレもなく的確な骨切除ができるので、より少ない侵襲で患者さんの負担軽減につながる手術が可能となります。手術支援ロボットによる手術はまだ始まったばかりで、導入している病院も限がありますが、もし手術が不安で痛みを我慢している方がおられるようでしたら、この手術支援ロボットを活用した治療という選択肢があることを知っていただけたら幸いです。正確で精度の高い手術によって、一人でも多くの患者さんが痛みから解放され、人生を楽しみながら健康寿命を延ばしていただくことを願っています。

2024年度
新入職医師紹介

福西会病院に新しく入職した医師を紹介いたします。
より充実した診療スキルを当病院にもたらししてくれます。

地域の皆様に
ご満足いただけるような
診療を行って参ります。
よろしく
お願いします。

New Doctor



循環器内科
岡本 芽美
オカモト メイミ
MEIMI OKAMOTO



呼吸器科
上田 仁
ウエダ ヒトシ
HITOSHI UEDA



消化器外科
山内 皓介
ヤマウチ コウスケ
KOSUKE YAMAUCHI



整形外科
杉 崇
スギ タカシ
TAKASHI SUGI



整形外科
田村 謙伍
タムラ ケンゴ
KENGO TAMURA



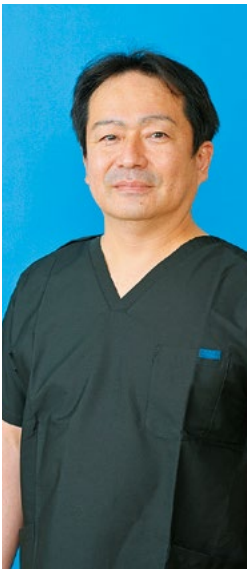
整形外科
又野 佑太
マタノ ユウタ
YUTA MATANO



腎臓内科
中村 翼
ナカムラ ツバサ
TSUBASA NAKAMURA



外科・消化器科
秀島 輝
ヒデシマ テル
TERU HIDESHIMA



在宅診療科
大石 純
オオイシ ジュン
JUN OISHI



麻酔科
平川 啓
ヒラカワ ケイ
KEI HIRAKAWA

2024年度
新入職員紹介

福西会病院に新しく入職した職員を紹介いたします。
スムーズな診療には職員の献身的なサポートが欠かせません。

明るい笑顔で
診療の現場を
サポートします。
よろしく
お願いします。

New Staff



福西会グループの
あれこれ
報告します！



01 救急搬送用スペースの拡充を行いました

救急隊の方に一秒でも早く患者さんを搬送していただけるよう、時間外出入口の前に新たに救急車専用駐車スペースを設け、計4台の救急車が駐車できるようにいたしました。

また、敷地内駐車場を廃止したことにより、救急車がよりスムーズに搬入できる環境を整えました。当院は今後も、より多くの救急患者さんを迅速に受け入れられるよう、体制や設備の改善を行ってまいります。



02 「患者さんの声」にお答えします ～サービス向上委員会～



- お申し出内容**
 各種保険証等の確認が必要な際、予約の段階で必要な物がわかっていると忘れにくくなるので、何が必要かわかるような表示があると助かります。

当院からの回答

ご指摘ありがとうございます。
予約時の予約票に必要書類を表示するよう帳票を変更する予定です。貴重なご意見ありがとうございます。

- お申し出内容**
 (外来受診について)患者一人に対して10～15分の診察をお願いします。待つ人の身になってもらえませんか?待つ人はたぶん2時間から3時間は待っていると思いますので、これは全体に改善してほしいです。



当院からの回答

貴重なご意見ありがとうございます。
ご不便をおかけし大変申し訳ありませんでした。診察待ち時間の短縮に対しては日頃からスタッフ、医師ともに意識しているところであります。検査によっては、例えば、採血の結果が出るまでの時間が1時間から1時間半かかることや、当院が救急患者対応の病院であることから緊急の処置が必要な患者さんを優先的に診察させていただく場合もあります。今後待ち時間が1時間を超えるようなことがありましたら、是非遠慮無くお声を掛けください。今後も改善に努めてまいります。

- お申し出内容**
 (手術について)→術前より良くなり感謝しています。
 (リハビリについて)→親切でした。ありがとうございます。
 (食事について)→どれも食べやすく調理され完食できました。



当院からの回答

お褒めの言葉をありがとうございます。今後も患者さんに必要とされる病院作りを目指してまいります。

部署紹介

医療情報管理室

人数:3名
(2024年5月現在)

電子カルテシステムやオーダリングシステム等
様々な病院情報システムを管理しています。



病院のスムーズな診療を交通整理。 情報システム関連で病院を支える部署です。

医療情報管理室は、直接受診される部署ではないため、皆様になじみが薄いと思われるかもしれませんが、電子カルテシステムの稼働状況監視をはじめ、各種ハードウェアの設置及びメンテナンス、障害対応、ネットワーク(LAN)管理及び保守、電子カルテシステム関連のマスタメンテナンス、電子カルテシステムのヘルプデスク業務といった、情報システム関連業務を行う部署です。

昨今のICTの進歩により、電子カルテシステムやオーダリングシステムをはじめとした病院情報システム(HIS)が普及し、患者さんの診療情報はすべて

電子化されるようになりました。

HISは直接的には診療現場のスタッフを支援するものですが、患者さんにとっても、待ち時間の短縮などの目に見える効率化だけでなく、安全な医療による安心感の中で高度な医療が受けられる基盤となっています。

医療情報管理室は、システム部門として、担当スタッフを中心にHISを円滑に運用また保守できるよう、日々、診療現場からの問合せやシステムトラブルに対応し、安全・安心の診療を患者さんに提供できる環境と体制を整えています。



しま しゅん
係長 嶋田 雄次郎 さん

職歴 10年目

趣味 盆栽

種から育てていますが、今のところ発芽率0%です。

仕事に対して心がけていることややりがい

院内システムに関する種々のトラブルや要望に優先順位をつけて対応し、時には代替手段を講じて解決にあたり、システムの保守及び業務効率化に努めています。
たまに、自身の見知らぬマシンやソフトの操作を要請されることもあります。こうした未知のテクノロジーとの邂逅は、日常業務のマンネリを打破するためのスパイスとして一役買っています。

職員 インタビュー INTERVIEW



いくしま さとる
生島 諭 さん

職歴 2年目

趣味 自転車

ロードバイクに乗るのも、メンテナンス、カスタマイズするのも、レースを見るのも大好きです。

仕事に対して心がけていることややりがい

システムを活かしていく上で、幅の広い知識、より新しい知識を必要とされる業務のため、勉強に努めています。また、情報機器やシステムの操作方法など、説明を求められる場面が多いですが、相手にとって分かりやすい言葉選びを常に心がけ、正しく情報機器やシステムを利用し、円滑に業務を行えるようサポートしていきます。



～栄養バランス が良い食事とは～



気温の変動が感じられる季節ですが皆様いかがお過ごしですか。5月は環境や気候の変化から体調を崩しやすい時期でもあります。毎日当たり前のようにとっている食事は、体に栄養を与え体調管理に非常に重要な役割を果たしています。好きなものを食べ続けたり、一度に大量に食べたり、食事がとれなかったりすると栄養が偏り体を壊すことにもなりかねません。体を壊さない為にはバランスが大事です。そこで、栄養バランスが良い食事とは具体的にどのようなものかについてお話します。

なぜ栄養バランスが大事なのか

食べ物は体を動かすエネルギーの原料や体の調子を整える働きがあります。これらの役割を果たす食べ物を過不足なくとることがいわゆる「バランスがとれた食事」というわけです。そして、バランスのとれた食事は「**健康の保持・増進や生活習慣病の発症予防・重症化予防**」などに役立つとされています。「〇〇が体に良い、××を食べるのが長寿の秘訣」などといった話を耳にすると、そればかり集中的に食べがちですが、それは決して体に良いとはいえません。なぜなら、特定の栄養素を多く摂ってしまうと、他の栄養素が少なくなってしまうからです。栄養は過剰に摂取すればよいわけではなく、あくまでもバランスが重要であるということです。

食べ物に含まれる栄養素分類

食品に含まれている栄養素はその働きによっていくつかに分類されます。主なものに「五大栄養素」、「三色食品群」、「六つの基礎食品」がありますが、その中でも分類の仕方が分かりやすい三色食品群についてお話します。三色食品群は、食品に含まれる栄養素の働きの特色から黄、赤、緑の3群に分類したものです。各区分の中から上手に食品を選ぶことでバランスが取れます。

区分	食品	栄養成分
黄 群	米、麦類、いも類、砂糖、油脂など	力や体温となるエネルギー源、糖質と脂質を含む
赤 群	魚、肉、豆、乳類、卵など	血や肉をつくるたんぱく質を多く含む
緑 群	野菜類、果実類、海藻類など	体の調子を整えるビタミン、無機質を含む

栄養バランスの良い食事にするポイント

上の表を基にどのように食事をとればよいのでしょうか。理想としては毎日3食、それぞれのグループに属する食品を取り入れることでバランスがとれますが、基本は主食・主菜・副菜をそろえることです。



食事が上手くとれず不足しがちな時は

★エネルギーを補う

忙しくて食事がとれない時や食欲がない時は、少量でエネルギーを摂取できる補助食品がオススメです。ビタミン・ミネラルを強化した飲料水タイプやゼリータイプなどがあります。



★栄養素を補う

少食や偏食が続くと、たんぱく質やミネラル、ビタミン類が不足する場合があります。そのような時はたんぱく質やミネラルを強化したシリアルバーやクッキー、おいしく手軽に野菜を補える野菜ジュース、サプリメントなどを間食や補食として利用してみてください。



おやつにオススメ！

《ヨーグルト》

牛乳と同じように良質なたんぱく質が豊富です。たんぱく質だけでなく骨を強化するカルシウムや腸内環境を改善する乳酸菌も含まれています。きな粉をかけることでたんぱく質を強化することができます。



《カステラ》

主に小麦粉、砂糖、卵で作られていて卵をたくさん使用しているため良質なたんぱく質が豊富です。他のお菓子に比べて脂質も少なめです。



《ホットケーキ》

材料に卵や牛乳、小麦粉が含まれているため、たんぱく質を補給することができます。



《黒豆せんべい》

大豆を含んでいるため、手軽にたんぱく質を補給できます。せんべい自体は穀物を使っており、脂質は少ないのもポイント。



だんだん暑くなり、ますます体調の管理が重要になってきます。バランスのよい食事を心掛け、環境の変化に対応できる体を作っていきましょう！

知るとうれしい リハビリニュース

～リハビリテーション技師の役割～



[リハビリテーション科]

清々しい五月晴れが快い季節となりました。

福西会病院リハビリテーション科では新年度、4名の新入職員が入職しました。

若さと活気に満ち溢れた新人を迎え、リハビリテーション室はますます賑わっております。

さて、今回はリハビリテーションでよく耳にする「PT」(ピーティー)、「OT」(オーティー)、「ST」(エスティー)についてお話ししたいと思います。

リハビリテーションの専門職にはPT=理学療法士、OT=作業療法士、ST=言語聴覚士があります。当院にもこれらの資格をもった専門職が43名在籍しています。また、病院だけでなく介護を必要とする施設等に勤務する療法士もいますし、精神科領域や小児科領域に勤務する療法士もいます。リハビリテーション専門職は幅広い領域で活躍しています。

PT、OT、STはそれぞれ仕事内容や特徴が異なります。当院で働くPT、OT、STを例にお話しします。

PT 理学療法士

まず、PT「理学療法士」は、起立や歩行など基本動作と呼ばれる運動機能の改善を行っていきます。

病気やケガによって体が動きにくくなった患者さんが、少しずつ元の体に戻れるよう運動指導を行います。



OT 作業療法士

次に、OT「作業療法士」は、さまざまな道具を使い、作業活動を通して日常生活動作の改善を行っていきます。

食事、排せつ、更衣、整容、入浴など、生活に困らないよう動作指導を行います。



ST 言語聴覚士

最後に、ST「言語聴覚士」は、コミュニケーション能力の向上や手段の獲得、食事の際の嚥下(飲み込み)機能の改善を行っていきます。

言葉の訓練だけでなく、嚥下機能も評価し、食べやすい食事形態を指導します。



このように、リハビリテーション専門職は心身ともに何らかの障害を持った方々が、再び元の生活に戻れるように、また、障害があっても自立した生活が送れるよう支援していくお仕事です。

新連載

わ・た・し Channel

～職員の情報発信～ Vol.01

趣味や習慣、コレクション、人生を変えた本、最近ハマっているものetc.

“わたしに関する何でも”を発信していくコーナーです。

職員たちの普段とは違う一面を垣間見ることで、より親しみを感じていただけると幸いです😊

ウイスキー 収集

人事部
Mさん

現在のコレクション

ウイスキー300本超

スピリッツ30本程

焼酎50本程



元々、私はお酒好きでビール、焼酎を飲んでました。今から30年前程の焼酎ブームにて芋焼酎に目覚め、3M(森伊蔵、村尾、魔王)等を収集してました。収集していくうち「ふと蒸留酒とは?」と考えウイスキーも同じ?と行き着きました。

若いころは、「スナックで水割りを飲んで、翌日頭が痛い」という印象でした。

ある日、知人より貰った「バランタイン17年」を飲んだところ深い味わいを感じ、ウイスキーに興味を感じました。色々調べていくうち、モルト、グレーン等々の種類があることが分かりそれぞれの良さを感じ楽しんでました。

世界の五大生産地(スコットランド・アイルランド・アメリカ・カナダ・日本)では、ジャパニーズウイスキーがお気に入りです。日本独自である「水楕(ミズナラ)樽軟水仕込み」は薫り高く味わい深い芳醇なウイスキーです。

なかでもドラマ「マッサン」のモデルとなった、竹鶴政孝が創業したニッカウイスキーが大のお気に入りとなりました。



今から10年程前より世界的にジャパニーズウイスキーが高評価となり、最近では原酒不足、価格高騰を招き、嬉しいような悲しいような状態となっています。

ウイスキーは価格が高いイメージがありますが、価格が高いものは10年、20年と熟成に時間を要しているものです。これらは「時間を買う飲み物」ですので仕方ないと考えてます。

最後に、私はお酒に敬意を払うため「嬉しいことがあった時」「楽しい時」等には嗜む程度に飲みますが、ヤケ酒は一切行っておりません。

近年では、収集が加速し飲むペースより買うペースが上回り、コレクションが増加しており、家の収集場所がなくなりそうなのが悩みとなっています。



LINE公式アカウントを 開設いたしました



福西会病院からの各種ご案内等を中心にお届けいたしますので、ぜひお友達登録をお願いいたします。



アクセスは
こちらから

幅広い
時間で
受診可能

午前・午後の 診療担当医のご案内

YouTubeチャンネルを 開設いたしました



楽しくてためになる動画を追加していきます。ぜひチャンネル登録をお願いいたします。



アクセスは
こちらから

詳しくはホームページで検索

福西会病院

検索



要ご予約

交通アクセス

公共交通機関

地下鉄七隈線 野芥駅にて下車(2番出口すぐ)
西鉄バス 野芥駅前にて下車(降りてすぐ)

都市高速から

野芥ランプから 【内回り】福岡高速5号線・野芥ランプより、
外環状線を直進「野芥口」交差点を越え側道へ…約3分
【外回り】福岡高速5号線・野芥ランプより
外環状線を直進「野芥口」交差点右折……………約1分

福西会病院 パーキングマップ



福西会病院の駐車場は周辺に第1、第2、第5があります。
※地下駐車場は、廃止となりました。



医療理念

誠実で信頼される医療

基本方針

1. 救急病院として地域社会・地域医療に貢献します
2. 患者さんと共に安全・安心なチーム医療を行います
3. 積極的な医療・介護連携を目指します
4. 医療人として常に自己研鑽をします

患者さんの権利

1. 個人としての人格が尊重される権利
2. 質の高い医療を公平に受ける権利
3. 真実を知る権利、または、真実を知らされない権利
4. 病状や医療内容について、十分に説明を受ける権利
5. 医療行為を、自分の意思で選択する権利
(セカンドオピニオンを受ける権利)
ただし、医学的に不適切な医療を求める権利はありません。
6. 医療情報の開示を求める権利
7. 個人情報保護される権利

患者さんの責務

1. ご自身の状態やその変化など正確な情報を
医療従事者へ報告する責務
2. 治療に必要な医療上の指示を守る責務
3. 病院の規則を守り、快適な医療環境を維持する責務
 - 禁酒、禁煙
 - 他の患者さんへの迷惑行為の禁止
 - 職員への暴言・暴力・セクハラ・業務妨害などの禁止
4. 自己負担金を支払う責務



2024
健康経営優良法人
Health and productivity

「健康経営」の促進を目的として、
優れた健康経営の取り組みを行っている事業所を
経済産業省が選定・認定する制度「健康経営優良法人」において、
当法人が4年連続で大規模法人部門に選ばれました。

社会医療法人福西会 福西会病院
令和6年5月20日発行

病院電話番号 TEL 092-861-2780 FAX 092-861-2111
受付時間 ● 平日 / 午前8時～12時・午後1時～4時30分
● 土曜 / 午前8時～12時・午後1時～4時30分
● 日曜・祝日 休診(但し、急患は24時間受け付けます)
〒814-0171 福岡市早良区野芥1丁目2-136
https://fukuseikai-hp.com 地域医療連携室直通 TEL 092-861-4585 FAX 092-861-4600